

## 第5回 児童養護施設へのデスク寄贈活動

### 2015年度は栃木県の8施設に、 学習デスクとコタツを寄贈

この活動は、東日本大震災の復興支援の一つとして、2012年に東北3県(岩手、宮城、福島)の児童養護施設に、コイズミファニテック(株)の学習デスクを寄贈したことから始まりました。

活動のきっかけに、家族の事情で已む無く親と離れて施設で暮らす子供たちが大勢いることを知り、それ以来、子供たちの夢と将来を育むための活動として継続しています。

2回目以降、大阪、九州、北陸・中部で実施し、3回目からはコイズミ照明も参加。いずれも社員が施設を訪問し、デスクと一緒に組み立てることで、子供たちと顔の見える交流をしています。

2015年度は、栃木県内の児童養護施設8カ所にデスクと椅子、学習スタンドを寄贈しました。今回から、同じブランドを掲げる小泉成器(株)も参加し、同社の家具調こたつと布団のセットも寄贈しました。

3月に栃木県那須烏山の桔梗寮で行われた活動では、小泉産業を含む4社の社員が参加し、子供たちと一緒にデスクやコタツを組み立てました。また、今回は子供たちとの交流を深めようと、コイズミ照明の社員による「あかり教室」を開催。器具から出る光の明るさや色味がボタン一つで変わっていく様子に子供たちの目は釘付けとなり、大人たちも熱心に聞き入っていました。



2015年度デスク寄贈活動・寄贈先

- 1 明和園
- 2 桔梗寮
- 3 那須こどもの家
- 4 養徳園
- 5 きずな
- 6 泗水学園
- 7 氏家養護園
- 8 アリスとテレス



#### KO ZUM 'S VO CE

「一緒に組んだ」という充実感がありました。今回、初めて児童養護施設を訪問しました。思いのほか子どもたちは明るくて、みんな仲良く、強く育っていると感じました。「自分たちの力ができる」ことの喜びから、とても熱心に手伝ってくれました。終了後「一緒に組んだのだ」という充実感がわき、この活動に参加してよかったと感じました。社員全員がこの活動を理解し、より多くの社員が参加できるようにしたいと思います。



小泉成器(株)  
庶務部事業所  
長谷川 博文

#### STAKEHOLDER'S VO CE

着眼力と出会いをつくる力に深く感謝いたします。施設にも新しい施設、古い施設とさまざまです。古い施設は子どもたちの学習環境も十分なものではなく、私自身心苦しく思っていた中、貴社より今回のすばらしいお話をいただき、感謝の言葉しかありません。貴社の商品を施設の子供たちへ提供しようと着眼し、このような「ハッピー」な出会いをつくり出す貴社にはすごい「力」を感じています。



社会福祉法人  
児童養護施設  
桔梗寮 施設長  
牧 恒男 様